

愛知大學

文學論叢

第 137 輯

目 次

〔論 文〕

- 『山羊の歌』——構成とモチーフ …………… 秋 山 公 男 …… 1
- 漱石とモナ・リザ ——不気味なもの侵入—— …………… 山 中 哲 夫 …… 27
- 『宋詩精華録』に収録された曾幾の作品 …………… 三 野 豊 浩 …… 53
- ウィリアム・トレヴァー『マティルダのイングランド』
——逃避としての郷愁と狂気—— …………… 安 藤 聡 …… 75
- 小説と映画をめぐるの一考察 (その二)
——『フォンターネ・エフィ・ブリスト』—— …………… 河 合 まゆみ …… 114
- シンデレラの構造と源流 (3) …………… 河 野 真 …… 152
- 方向規定と mit + (代)名詞による命令・要求表現 …………… 鈴 木 康 志 …… 170
- ベーター・フーヘル研究 (4) …………… 土 屋 洋 二 …… 196
- MS Junius 76 (S.C. 5187) …………… 田 本 健 一 …… 218
- 川端康成の作品にみられる人称詞 (その2) …………… 早 川 勇 …… 238
- 顧炎武『唐韻正』に見える諸声符と『説文』『広韻』
——平声支韻を中心に—— …………… 臼 田 真 佐 子 …… 258
- 脱制度化への適応と他者の変容 (1) …………… 榎 村 愛 子 …… 272
- 海外・帰国子女の生涯キャリア発達
——予備報告23: 在米日本人留学生のキャリア選択に関する認知(1)—— …… 武 田 圭 太 …… 288
- 批判哲学における人文主義的契機
——論理学の観点から—— (1) …………… 下 野 正 俊 …… 312
- 哲学の現実態序説 ——『寰宴』研究—— (その十六) …………… 伊 集 院 利 明 …… 338